センちゃんと行く!!

裸族の二世帯住宅NAS セットアップの旅

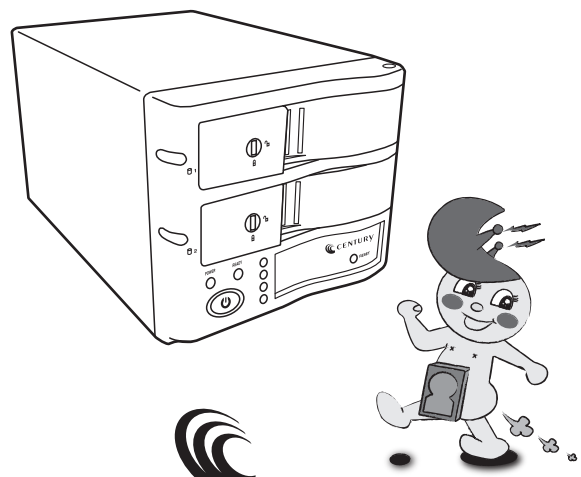
3.5インチ SATA×2台収納 ネットワーク接続 HDDケース

旅のしおり なのう!

CRNS35NAS

取扱説明書

第一部 SET UP 編



CENTURY

弊社商品についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

この度はセンチュリー商品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。今後の商品開発等の参考にさせていただきたいと思いますので、商品についてのご意見・ご感想をお聞かせください。下記 e-メールアドレス、または URL にて受け付けております。どうぞよろしくお願い致します。

Mail : call@century.co.jp　web : http://www.century.co.jp/call.html

【はじめに】

このたびは「裸族の二世帯住宅 NAS(CRNS35NAS)」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に本説明書を必ずお読みください。

【安全上の注意】 <必ず守って頂くようお願いします>

・ご使用の前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
・この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守って頂くようお願いいたします。
■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

⚠警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
⚠注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

⚠警告

■煙が出る、異臭がする、異音がでる
煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■機器の分解、改造をしない
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。
点検及び修理は、お買上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■機器の内部に異物や水を入れない
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■湿気や水気のある場所では使用しない
台所や風呂場などの、湿気や水気のある場所では使用しないでください。機器の故障や、火災の原因となります。
■不安定な場所に機器を置かない
ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。
■電源の指定許容範囲を守る
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。
■電源コード、接続コードの取り扱いについて
電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘などで固定すると傷ついて芯線の露出や断線などによる火災や感電の原因になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかける恐れのある位置等には設置しないでください。
■雷が鳴り出したら電源コードに触れないでください。
感電したり火災の原因となります。
■ぬれた手で機器に触らない
ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

⚠注意

■設置場所に関しての注意事項
以下の様な場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。
・熱、暖房器具（ストーブ、アイロン、ヒーター等）の近く。
・油煙や湯気ののあたる調理台、加湿器等湿気の近く等ほこりや湿気の多い場所。
・直射日光のあたる場所。
■長期間使用しない場合は接続コードを外してください
長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。
■機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください
移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線などの原因となります。
■小さいお子様を近づけない。
お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。怪我などの原因になることが有ります。
感電や故障の原因になります。
■静電気にご注意ください
本製品は精密電子機器ですので静電気を与えると、誤動作や故障の原因となります。

【制限事項】 <必ずお読みください>

・本製品を使用するによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
・本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
・ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
・本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
・本機は 3.5 インチの SATA HDD 専用です。(PATA は使えません。)
CD-ROM 等の動作はサポート外とさせていただきます。

【ご使用の前に】

・本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡頂きます様お願いします。
・Windows は Microsoft Corporation の 登録商標です。
・Macintosh は Apple Inc. の 登録商標です。
・改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

■もくじ

■はじめに …… i
■安全上の注意 …… i
■制限事項 …… ii
■ご使用の前に …… ii
■もくじ …… ii
■特長 …… iii
■製品仕様 …… iii
■製品内容 …… iii
■各部の名称 …… iii
■ネットワーク仕様 …… iv
■対応 HDD …… iv
■対応機種・対応ＯＳ …… iv
□**センちゃんの NAS セットアップツアーガイド** …… 1
■ハードディスクの組み込み …… 3
■ネットワークとの接続 …… 6
■本体の起動 …… 6
■ Windows から設定画面へのログイン …… 7
■ Macintosh から設定画面へのログイン …… 8
■ディスクユーティリティの使い方 …… 9
■外部 USB デバイスの利用 …… 13
■ RAID の利用 …… 14
■外付け HDD として使う－ WidnowsXP/Vista の場合 …… 21
■外付け HDD として使う－ MacOS10.4 以降の場合 …… 23
■ FAQ …… 25
■トラブルシューティング …… 26
■取扱説明書 第二部（別冊）のご案内 …… 27

【特長】

◆ネットワーク環境に LAN ケーブルで接続することにより、外付 HDD として使用可能！複数の PC 間でファイル共有ができます！
◆ギガビットイーサネット対応！高速なアクセスが可能！
◆安心の RAID 機能搭載！
◆もちろん裸族シリーズだから HDD の組込みはカンタン！

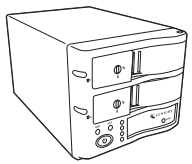
【製品仕様】

商 品 名	：	裸族の二世帯住宅 NAS
型 番	：	CRNS35NAS
インターフェイス	：	LAN、USB2.0（ホスト）
インターフェイス形状	：	LAN：RJ-45 コネクタ x1 ポート
USB	：	レセクタブル A x2 ポート
伝 送 速 度	：	10/100/1000Mbps(オートネゴシエーション)
寸 法	：	幅 130mm x 高さ 115mm x 奥行 210 mm
重 量	：	1,825g(ドライブ含まず)
温 度、湿 度	：	温度 5 ～ 35 度 湿度 20 ～ 80%（結露無き事、接続する PC の動作範囲内である事）

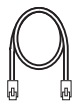
※本製品にハードディスクドライブは含まれておりません。

【製品内容】

・裸族の二世帯住宅 NAS 本体
・LAN ケーブル× 1
・ユーティリティ CD
・専用 AC ケーブル
・取扱説明書（本書および第二部）
・保証書（本書裏面）



裸族の二世帯住宅 NAS
（CRNS35NAS）本体 x 1



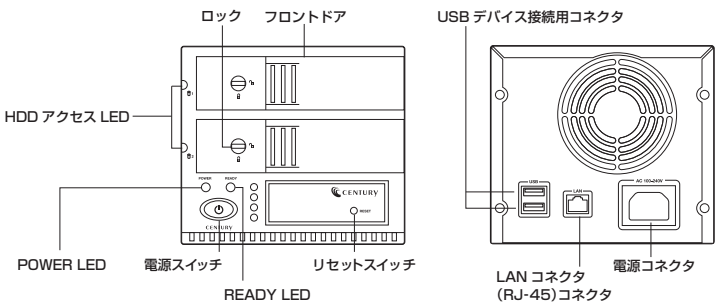
LANケーブルx1

ユーティリティCD

専用ACケーブルx1

取扱説明書/保証書
（本書および第二部）

【各部の名称】



【ネットワーク仕様】

■ファイルサーバー機能：Windows ファイルサービス、Macintosh ファイルサービス
　　iTunes サーバー機能
■対応プロトコル：IPV4/IP、Bonjour
■ IP アドレス設定：自動取得（DHCP クライアント機能)、手動設定
■インターフェイス形状：LAN：RJ-45 コネクタ x1 ポート
　　USB：レセクタブル A x2 ポート
■ログ通知機能：メール通知 / ポップアップ通知

【対応 HDD】※ 2009 年 1 月現在。

■ SATA 仕様の 3.5 インチ HDD（2TB まで）SATAI/SATAII 対応
※本製品は SATA（シリアル ATA）仕様の HDD 接続専用です。PATA(パラレル ATA または IDE）仕様の HDD は接続できません。
※ 2.5 インチの HDD は接続できません。
※ SSD（Solid State Drive) の接続はサポート対象外です。
※ 2 台の HDD を RAID で使用する場合は、同型番、同一容量の HDD のご使用を推奨します。異なる型番・容量の HDD にて RAID 構築を行った場合、使用できる容量の減少、パフォーマンスの低下、または RAID として動作しない場合がございます。予めご了承ください。

【対応機種・対応ＯＳ】

対応機種

LAN インターフェイスを搭載し TCP/IP 通信が正常に動作する PC/AT 互換機および Macintosh

対応ＯＳ

● Windows

WindowsXP/Windows Vista

● Macintosh

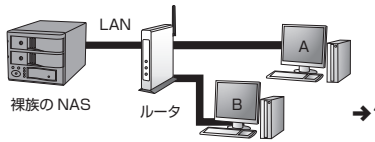
MacOS 10.4 以降

※製品の性質上、全ての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

センちゃんの NAS セットアップツアーガイド

NASって何なのう？

NAS は Network Attached Storage（ネットワークアタッチドストレージ）の略で、ネットワークに直接接続する記憶装置の事をいいます。
例えば、ファイルの共有をする場合、PC-A に置いてあるファイルは PC-A が起動中に、PC-B に置いてあるファイルは PC-B が起動中にしか参照できません。 NAS を導入すれば、NAS に置いてあるファイルは常に両方の PC から参照可能ですので、いちいち入っているPCを起動する手間がありません。



→便利なのう！

Step1

ハードディスクを組み込むのう!!

P.3

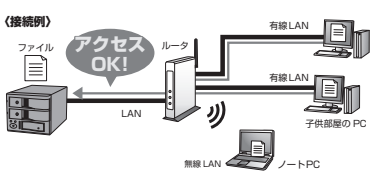
Step2

ネットワークに接続するのう!!

P.6

ネットワークに接続する前の注意！！

裸族の二世帯住宅 NAS はルータ（インターネット接続用機器）を経由して複数の PC がインターネットに接続しているネットワーク環境で使用する用途が前提になっています。



裸族の二世帯住宅 NAS は IP アドレスを自動的に取得します。

Step3

裸族の NASを起動するのう!!

P.6

IP Addressってなんなのう？

Address の名前が示すとおり、PC のネットワークにおける住所のことです。
インターネット等のネットワークでは、この IP Address を基点にやり取りを 行います。

→ネット上の住所なのう！

Step4

裸族の NASにログインするのう!!

P.7

通常はコチラ

Step5

ディスクを確認するのう!!

●ディスクのフォーマット
●ディスクスキャン

P.9

ネットワークドライブって何なのう？

ネットワークドライブは、ネットワーク上の共有フォルダ等を、自分のPC上に見せかける 機能です。この設定を行うと、NAS のディスクがマイコンピュータ上に認識されて、直接接続 しているのと同じように使う事ができます。

→NAS 上のデータを手軽に扱えるのう！

ちょっと複雑は…

Step5 Option-A

外付け USBHDDを使うのう!!

P.13

Step6

ネットワークドライブにするのう!!

P.21

P.14

Step5 Option-B

RAIDを使うのう!!

RAID って何なのう？

二台以上の HDD をいろいろな形に利用する技術です。より大きな１つのストレージとして扱ったり、より確実なバックアップのために利用すること等が可能です。

→二台以上の HDD を組み合わせるのう！

使用開始！

他に疑問があれば…

FAQ

よくある質問なのう!!

P.25

NAS のより詳細な設定は…

STEP UP!

詳しい設定は取扱説明書第二部なのう!!

P.27

トラブルは…

???

困ったらこのページなのう!!

P.26

ハードディスクの組み込み

■ハードディスク接続の前に

⚠警告 ・ハードディスクを接続するまでに、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

・ハードディスク接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になる事があります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

■組み込みの前に

※注意
接続する HDD のデータは全て消去されます。必要なデータはバックアップを必ず行ってください。

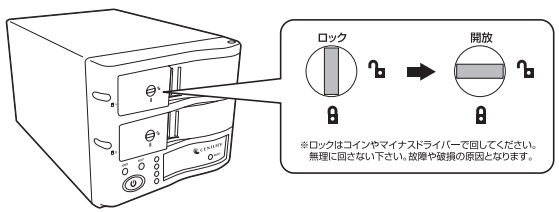
・ハードディスクおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
・ハードディスク接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になる事があります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

⚠注意・フレームや HDD コネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

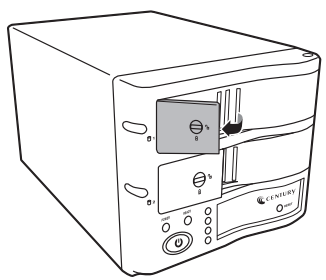
■ハードディスクの取り付け方

⚠注意
HDD やドア等、各金具の端で手を切らないようにご注意ください。

1. フロントドアのロックが解放状態にある事を確認する。

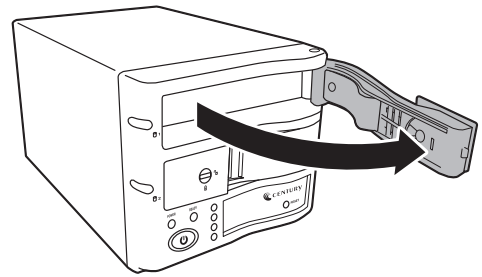


2. フロントドアのノッチを手前に引きます。

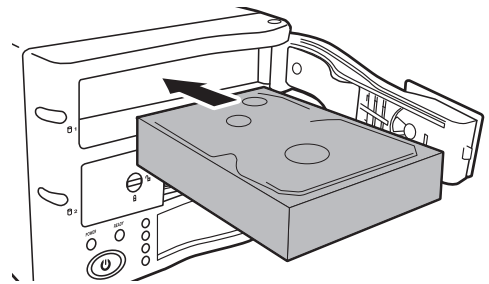


⚠注意
・本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームや HDD の基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

3. フロントドアを開けます。

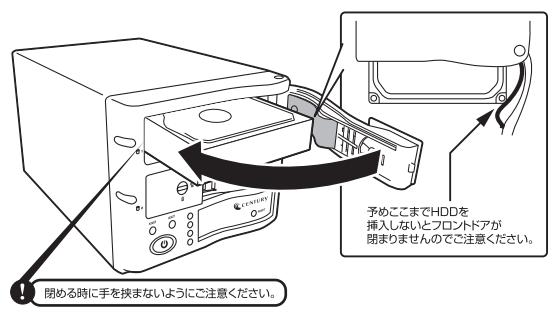


4. HDD を匡体内に入れ、軽く当たったところで止めます。



⚠注意
・本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームや HDD の基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

5. フロントドアの内側の金属バネより奥に差し込まれている事を確認したら、フロントドアを閉めます。

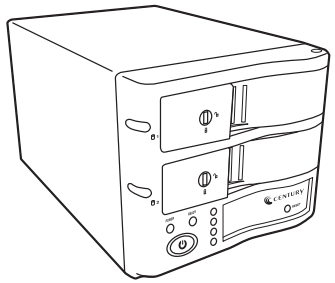


※無理にドアを閉めないでください。故障や破損の原因となります。

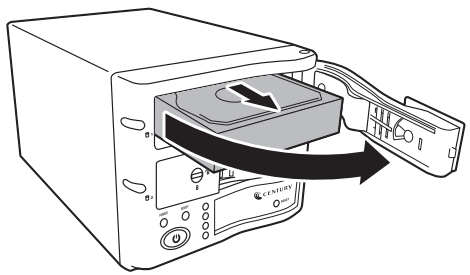
※ハードディスクは 1 台だけでも OK です。

注意 !!
内蔵した HDD は初期化されてしまいます。中に入っていたデータは消えてしまいます。

6. 下段も同じようにセットして完成です。
長時間使用する場合には安全のためロックしてご使用ください。



●取り出す場合は？
取り付けた時同様にドアを外すと、HDD がコネクタから外れて押し出されてきます。
そのまま引き出して取り出してください。



⚠注意
・本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームや HDD の基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

ネットワークとの接続

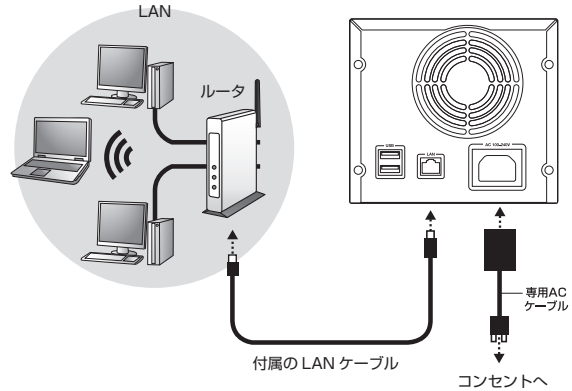
ネットワークに接続する前の注意！！

裸族の二世帯住宅 NAS はルータ（インターネット接続用機器）を経由して インターネットに接続しているネットワーク環境に接続する事を 前提になっています。

次の項目を確認してください。
・インターネットにルータ経由で接続している
・ルータに LAN の接続口が余っている
もし、お使いの環境でネットワークを設定、管理している人がいらっしゃるのであれば、その方に設定についてお問い合わせください。

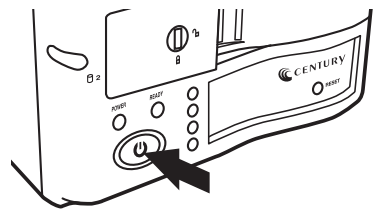
※ IP アドレスを自動的に取得可能なネットワーク環境である事が必須です。

1. LAN ケーブルをルータにつなぎ、電源ケーブルをコンセントにつなぎます。



本体の起動

1. 全面のスイッチを押して電源を 入れます。
電源を入れると HDD アクセス LED、Power（電源）LED が灯し、Redy LED が点滅を開始します。



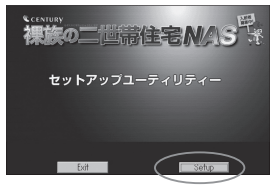
Ready LED が点滅中は NAS システムが起動中です。
点灯に変わるまで暫くお待ちください（約 3 分）。
これで本体側の準備は整いました。
PC で裸族の二世帯住宅 NAS を利用するための設定に移ります。

Windows から設定画面へのログイン

1.

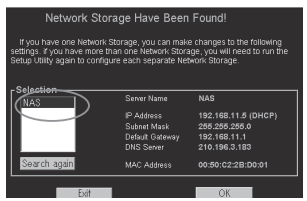
PC を起動し、添付の CD-ROM を開いた場所にある Century-SetupUtil（フルファイル名 Century-SetupUtil.exe）を開きます。

2.



【セットアップユーティリティが起動しますので右下の【Setup】をクリックします。

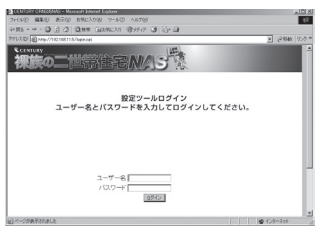
3.


Network Storage Have Been Found!
If you have one Network Storage, you can make changes to the following settings. If you have more than one Network Storage, you will need to run the Setup Utility again to configure each separate Network Storage.
Selection
NAS
Search again
Server Name NAS
IP Address 192.168.11.5 (DHCP)
Subnet Mask 255.255.255.0
Default Gateway 192.168.11.1
DNS Server 210.196.3.183
MAC Address 00:50:C2:2B:D0:01
Exit
OK

NAS のネットワーク情報が参照できます。

左側のホスト名（NAS）が表示されている名前の部分を " ダブルクリック " します。

4.



ブラウザが起動して NAS のログイン画面が表示されます。

初期設定ログイン名

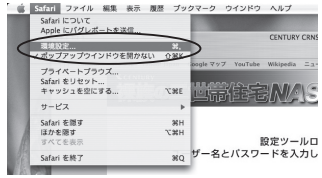
ユーザー名 admin
パスワード admin

Macintosh から設定画面へのログイン

1.

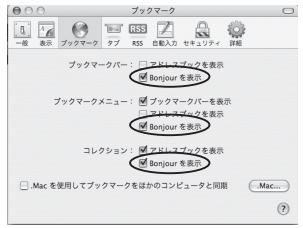
Macintosh を起動し、Safari を開きます。

2.



Safari の環境設定を開きます

3.

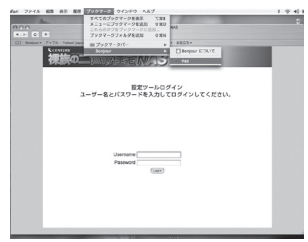


環境設定ウインドウの [ブックマーク] をクリックし Bonjour の表示をチェックします。

チェックしたら環境設定ウインドウを閉じます。

4.

ブックマークバーの Bonjour かブックマークメニューの Bonjour に NAS のホスト名（初期設定名 nas）が表示されますので選択すると NAS のログイン画面が表示されます。



初期設定ログイン名

Username admin

Password admin

ディスクユーティリティの使い方

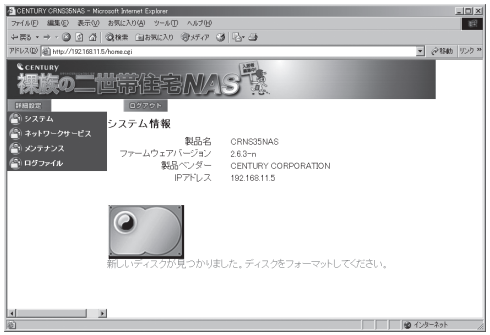
ディスクユーティリティは接続したHDDのフォーマットを行ったり、エラーチェックを行うためのツールです。NASに接続したHDDはそのままでは使えませんので、まずディスクユーティリティでフォーマットを行う必要があります。

RAIDを構築したい場合は
ディスクユーティリティを使用しません。→ **RAIDを使うのラ！！ (P.14)**

注意 !!
ディスクユーティリティでNAS用にHDDをフォーマットすると、HDDの内容は全て失われます。
必要なデータは必ずバックアップを行ってください！

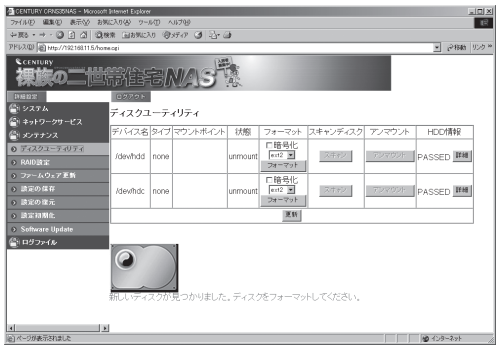
HDDをフォーマットする場合

新しいHDDを組み込んでログインすると「新しいディスクが見つかりました、フォーマットしてください」という画面になります。



1.

左側のメニューから「メンテナンス」→「ディスクユーティリティ」の順にクリックして ディスクユーティリティ画面を開きます。



接続したディスクの状態が表示されています。

注意 !!
ディスクユーティリティの上下段表示がそのまま物理的な上下段と同じではありません。フォーマットする際はデバイス名をよく確認してください。

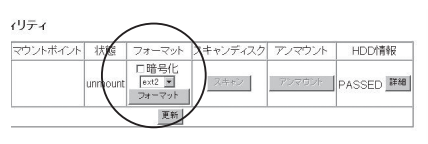
- **デバイス名** ：デバイスの内部名を表示します。
  DISK1（上段）が /dev/hdd
  DISK2（下段）が /dev/hdc
  になります。
- **タイプ** ：フォーマットタイプを表示します。
- **マウントポイント** ：内部的なマウント位置を表示します。
- **状態** ：現在の状態を表示します。
- **フォーマット** ：フォーマットする際の設定とフォーマット実行ボタンです。
  フォーマットの種類：ext2、ext3、FAT32 が選択できます。

注意 !!
暗号化が行われた場合、後にNASからHDDを取り外してPC等に接続してデータを抽出する事は出来なくなります。

- **暗号化** ：暗号化するかを設定します。
  暗号化する場合はチェックを入れて表示されるフィールドに半角 20 文字までのアルファベット（暗号化キー）を入力します。
- **スキャン** ：ディスクスキャンを実行します
- **アンマウント** ：ディスクをアンマウントします。
  USB 接続のディスクのみ利用可能です。
- **HDD 情報** ：HDD 情報を表示します。
  [詳細] をクリックすると詳細な情報が表示されます。
  ※ USB 接続ディスクは情報が正常に表示されません。

2.

注意 !!
ディスクのフォーマット中はアクセスが出来なくなります。予めご了承ください。



フォーマットしたいHDDを選び、フォーマットの種類、暗号化の有無（暗号化する場合は暗号化キーを入力）して [フォーマット] をクリックします。

ディスクのフォーマットを行う最終確認が表示されますので、問題なければ【OK】をクリックしてください。

フォーマットが開始されます。
フォーマット中はブラウザが自動的にリロードしてフォーマットの進度を表示します。

外付け HDD として使う
NAS の設定は完了しても、外付け HDD として利用するにはさらに OS のほうで設定したり、使い方を知る必要があります。→ P.21

3.

フォーマット終了まで暫くお待ちください。
フォーマットが完了すると自動的にログイン画面に戻ります。
※最初にフォーマットしたディスクの場合、システムデータが書き込まれますので、その反映のために再起動が行われます。

HDD の書き込みエラーとか、読み込みエラーが発生するようになったらスキャンするのラ !!

注意 !!
スキャン中は共有にアクセスできなくなります。ネットワークドライブとして共有をマウントしている場合は切断されますので、作業中のデータは予め保存を行ってください。

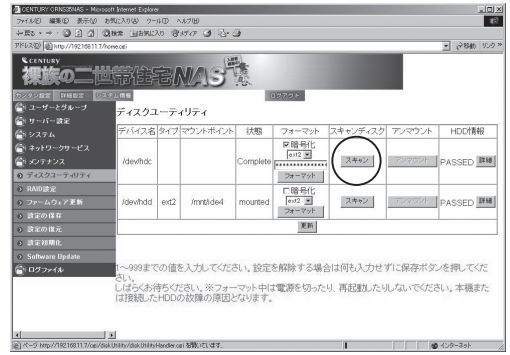
注意 !!
ディスクスキャン中はデータにアクセスできません。ネットワークドライブにも応答しなくなりますのでご注意ください。

ディスクスキャンをする場合

ディスクのデータが正常かどうかチェックを行います。

1.

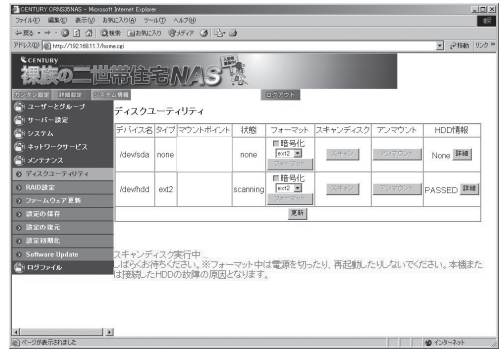
ディスクユーティリティの画面がらスキャンしたい HDD の [スキャン] ボタンをクリックします。



2.

ダイアログが表示されますので [OK] を実行するとスキャンが開始されます。

3.



4.

スキャンが完了すると完了ダイアログが表示されます。

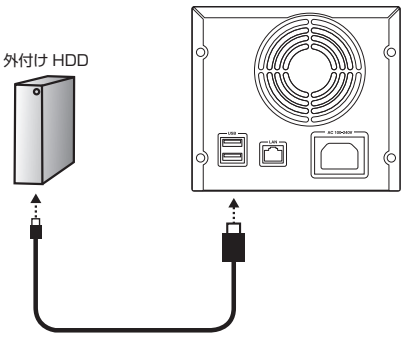
問題があり、修復された場合は修復ダイアログが表示されます。

外部 USB デバイスの利用

本機に USB2.0 接続の外付け HDD を接続して利用する事が出来ます。
※接続した外付け HDD を利用するにはフォーマットが必要です。

USB HDD を接続して NAS 使用する場合

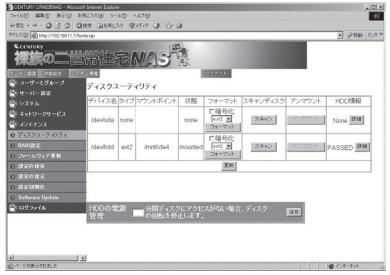
1.
本体の USB コネクタに HDD の USB ケーブルを接続します。



USB HDD は NAS 起動中の接続及び解除が可能です。

ネットワークとの接続 (P.6) → HDD をフォーマットする場合 (P.9)

2.
ネットワークと接続後、ディスクユーティリティでフォーマットが可能です。



・USB HDD は /dev/sda、あるいは /dev/sdb で表示されます。
P.9 からの説明に従いフォーマットしてください。

注意 !!
接続した外付け HDD を利用するにはフォーマットが必要です。

注意 !!
ディスクユーティリティで NAS 用に HDD をフォーマットすると、HDD の内容は全て失われます。
必要なデータは必ずバックアップを行ってください！

※注意 USB HDD の場合は接続位置とデバイス名には相関関係がありません。
先に接続されたデバイスが /dev/sda、後から接続されたデバイスが /dev/sdb になります。
フォーマットする際は HDD 情報の [詳細] をよく確認してください。

[アンマウント] ボタンでマウントを解除した後、ケーブルを取り外してください。
※ [マウントポイント] が表示されていない場合はマウントされていませんので、そのまま取外し可能です。

RAID の利用

RAID って？
RAID とは Redundant Arrays of Inexpensive Disks の略で、複数のディスクを利用して、データの保護に役立てる技術の事です。
RAID レベルとして RAID0 ～ RAID6 があり、一般的に利用されているのは 0、1、5、0 と 1 を組み合わせた 0+1 等があります。

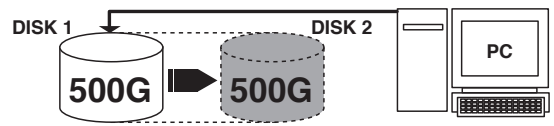
裸族の二世帯住宅 NAS では RAID 0、1 と、HDD を 2 台連結するコンバインが利用可能です。

注意 !!
RAID 設定を行うと設定データが全て消去されて初期設定に戻ります。
ユーザー、グループ設定やメンテナンス設定等全て初期設定に戻りますので、必要な場合は必ずバックアップを取っておいてください。

大事なデータを確実に保存するのう

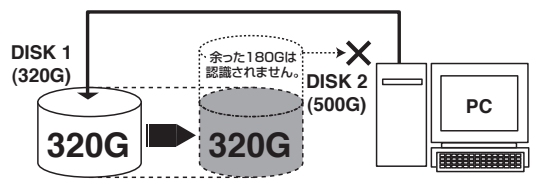
• RAID1

二つの HDD に同じデータを同時に書き込みます。データを二箇所に保存する事になりますので、片方の HDD が壊れてもデータが失われません。
※同じデータを両方の HDD に書き込みますので、利用できるデータ容量は HDD2 台使っても 1 台分になります。
ex:HDD1:500GB + HDD2:500GB = 利用可能な HDD 容量 500GB



1つの500GのHDDとして認識されます。
自動的にバックアップされていきます。

※必ず同じ容量の HDD をご利用ください。異なる容量の HDD を利用すると、小さい容量の HDD に合わせて RAID が構築されます。
ex:HDD1:500GB + HDD2:320GB = 320GB の RAID 容量

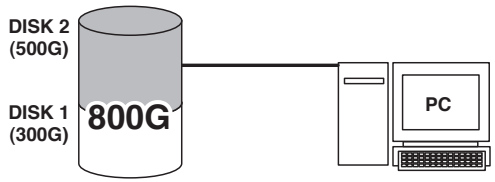


1つの320GのHDDとして認識されます。
自動的にバックアップされていきます。

片方の HDD が壊れると全体が認識できなくなる可能性があるので注意！なのラ

• コンバイン

二つの HDD を連結して大きな一つのディスクとして利用します。
ex:500GB+300GB = 800GB



1つのHDDとして認識されます。

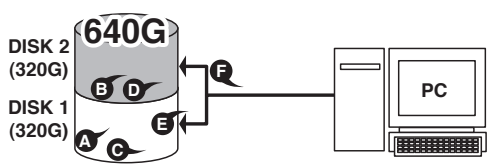
HDD をそれぞれ独立認識させるモードでは、二台目のディスクはセキュリティをかけることが出来ません（guest-share と同じモード）ので、双方のディスクを全てセキュアに使いたい場合はこのモードを選んでください。

※異なる容量の HDD でも連結して認識可能です。
ex:HDD1:500GB + HDD2:300GB = 800GB の RAID 容量

• RAID0

RAID0 について
LAN の速度を越える事が出来ませんので、実際速度面では意味がありません。
単独接続の方が速い事が多々ありますので、この設定の利用はお薦めしません。

二つの HDD に分散してデータを読み書きします。
分散することによってデータの高速化及び平均化を行います。



1つのHDDとして認識されます。
高速でデータ転送します。

RAID の構築

注意 !!
RAID 設定で RAID 用に HDD をフォーマットすると、HDD の内容は全て失われます。
必要なデータは必ずバックアップを行ってください！

1.

設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID 設定】を開きます。

RAID の種類から構築したい RAID の種類を選ぶ
フォーマット形式 からフォーマット形式を選ぶ

[RAID を構築] をクリックすると最終確認のダイアログが表示されます。
問題なければ [OK] をクリックして RAID の構築を実行します。

2.

RAID の構築が開始されます。

暫くお待ちください。RAID の構築とフォーマットで 10 分～ 20 分程度かかります。

RAID の構築が完了すると、自動的にログイン画面に戻ります。

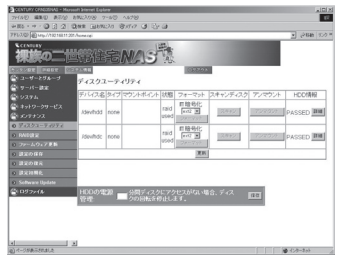
※設定データが全て工場出荷時設定に戻りますので、IP 設定を変更していた場合はログイン画面に戻らない場合があります。
その場合は、セットアップユーティリティを使用して再度 IP アドレスを確認し、初期設定を行ってください(Macintosh の場合は Safari から Bonjour 経由で再度開く)。

3.

これで RAID 設定は完了です。

設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID 設定】を開くと RAID の種類、フォーマット形式、RAID サイズ、使用中の容量が表示されます。

ディスクユーティリティからは【状態】が raid used になり、操作できなくなります。
RAID を構築した後のメンテナンスは、【RAID 設定】から行います。



RAID のメンテナンス

ミラーモード（RAID1）のみ、構築したディスクを交換することが出来ます。

1.

設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID 設定】を開きます。

2.

交換したいディスクを選択して [ディスク交換] をクリックします。

注意 !!
RAID 設定で RAID 用に HDD をフォーマットすると、HDD の内容は全て失われます。
必要なデータは必ずバックアップを行ってください！

ディスクの交換が行われると、自動的に NAS のシャットダウンが行われます。
シャットダウンが完了するとブラウザが自動的に閉じられます。
※このとき、ブラウザによっては閉じる警告が出る場合があります。

ブラウザが閉じられたら NAS の電源を切ります。

ハードディスクの取付け方 (P.3)

3.

ディスクを交換します。

ディスクを交換したら電源を入れなおします。
【RAID 設定】を開いて RAID 情報の再構築が始まっているかを確認します。

RAIDの再構築には暫くかかります。(HDD にもよりますが、1TB で 10 時間ほど)

※ RAID の再構築中でも各共有にはアクセス可能です。読み書きスピードがその間、3割～5割程度低下します。

RAID の削除

RAID の削除は WEB 設定画面から行います。

※注意 !!!
RAID の削除を行うと、設定データは全て工場出荷時設定に戻り、保存してあったデータは全て失われます！必要なデータは必ずバックアップをしてから行ってください。

1.

設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID 設定】を開きます。

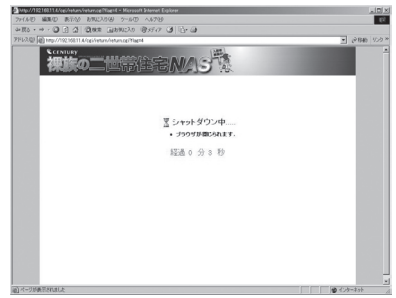
[RAID を削除] をクリックすると最終確認のダイアログが表示されます。

問題が無ければ [OK] をクリックして RAID の削除を実行します。

2.

RAID の削除が行われると、自動的に NAS のシャットダウンが行われます。
シャットダウンが完了するとブラウザが自動的に閉じられます。

※このとき、ブラウザによっては閉じる警告が出る場合があります。



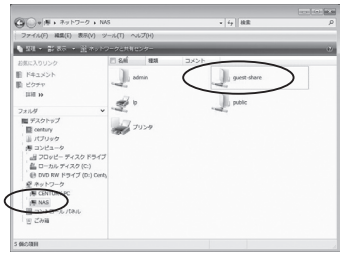
NAS の電源を切って完了です。
そのまま別の RAID を構築したり、ディスクのフォーマットを行う場合には再度電源を投入して初期設定から行ってください。

外付け HDD として使う－ WidnowsXP/Vista の場合

ネットワークドライブ
NASの設定は完了しても、外付け HDD として利用するにはさらに OS のほうで設定したり、使い方を知る必要があります。
→ Mac OS の場合は P.23

1.

フォーマットが完了してネットワークに接続されると、Windows の場合はネットワークコンピュータの中に NAS が表示されるようになりますので、そこから利用します。

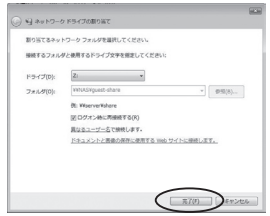


ここから【guest-share】を開いてドラッグアンドドロップでファイルの保存等をする事も可能ですが、より使いやすくするためにマイコンピュータの中にネットワークドライブとして登録しましょう。
※ guest-share 以外の項目は、NAS の設定でユーザー登録を行ってログインしないと利用できません。開こうとするとユーザーとパスワードを要求されます。

2.

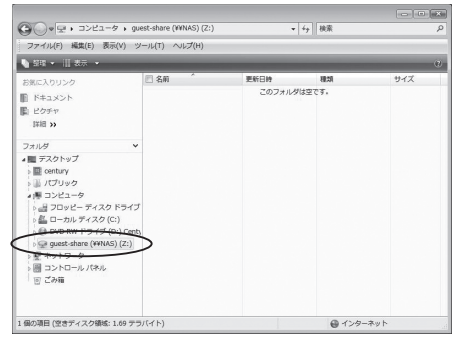
【guest-share】を左クリックしてポップアップメニューを表示し、【ネットワークドライブの割り当て (M)...】を選択します。

3.



ネットワークドライブの割り当てウインドウが表示されますので、【完了】をクリックします。

4.

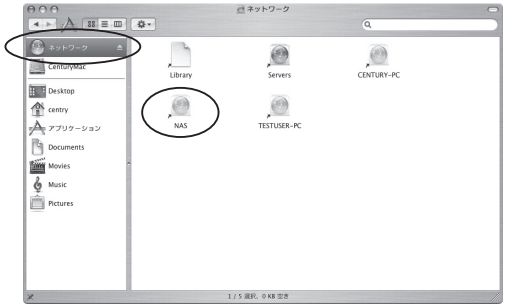


マイコンピュータの中にネットワークドライブがマウントされます。これでマイコンピュータから直接繋がっている HDD のようにデータの保存等が行えるようになりました。

外付け HDD として使う－ MacOS10.4 以降の場合

1.

フォルダウインドウの【ネットワーク】に NAS が登場するようになります。



【NAS】をクリックして開くと接続ウインドウが表示されます。

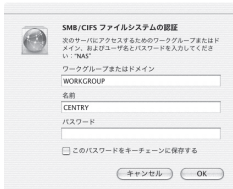
2.

【admin】と出ていますが、ここを【guest-share】に変更します。

3.

変更できたら【OK】をクリックします。

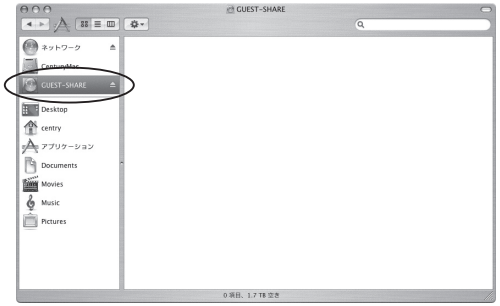
4.



SMB/CIFS ファイルシステムの認証ウインドウが表示されますが、何も入力せずに【OK】をクリックします。

4.

フォルダウインドウとデスクトップに guest-share ボリュームがマウントされます。



これで直接繋がっている HDD のようにデータの保存等が行えるようになりました。

FAQ

■ NAS とは？

ネットワークアタッチドストレージ (Network Attached Storage) の略でネットワークに直接接続できる記憶装置という意味です。
PC に直接接続して使う外付け HDD と違い、同じネットワークに接続されている PC からであれば、どの PC でも接続して使用することが出来ます。

トラブルシューティング

■ NAS がセットアップユーティリティから認識されない

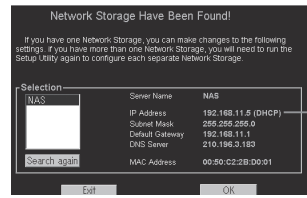
NAS の電源ケーブル、LAN ケーブルが抜けていないかを確認してください。
また、READY が点滅中の場合、NAS 自体が起動中なので応答しません。

■ NAS のログイン画面にブラウザから入れない

お使いのネットワークは IP の自動取得に対応していますでしょうか？
本機は IP の自動取得に対応しているネットワークに接続してご利用いただくのが前提となっておりますので、自動取得出来ないネットワークではご利用に一定の手続きが必要になります。

■ NAS がマイネットワークから認識されない

電源をいれた直後は、ネットワークに認識されるまで若干時間がかかる場合があります。
NAS のログイン画面は表示されるけれどもマイネットワークから認識されないという場合は、そのまま暫くお待ちください。
※ IP アドレスを直接打ち込んで表示する方法もございます。



第一部７ページ３項と同じ画面を出し、お客様環境での "IP Address" をご確認ください。コレが IP アドレスとなります（後ろの "(DHCP)" は除く）この数字で「コンピュータの検索」を行う事で表示可能になります。

■ iTunes で認識したけれど何も入っていない

iTunes に応答するのは Public 下の music フォルダになります。
iTunes のサーバ機能を利用する場合は、予めこのフォルダに音楽ファイルを入れて置いてください。

■パスワードを要求されて使えないフォルダがある

admin、public フォルダはパスワードを入力しないと利用する事が出来ません。
admin は管理者、public はユーザーとしてログインさえしていれば利用可能です。

■正しいパスワードを入力しているのにフォルダが開けない

他の名前でログインしていませんか？
guest-share はログインが不要ですが、Windows からは " 名前なしでログイン " して利用していると判断されています。
guest-share をネットワークドライブでマウントしている場合は、右クリックで【切断】を選択してみてください。

取扱説明書 第二部（別冊）のご案内

NASの基本的な使い方はわかったのう？
これ以外の応用編は別冊になるのう！！

■自分にしか使えないフォルダを使いたい！

▶ セキュリティ設定（別冊 P.4）を読んでくださいなのう!!

■管理者なのでネットワーク設定を変更したい！

▶ システム設定（別冊 P.18）を読んでくださいなのう!!

■設定した内容を保存しておきたい！

▶ 設定の保存（別冊 P.24）を読んでくださいなのう!!

■ NASの状態や動作履歴を確認したい！

▶ ログファイル（別冊 P.25）を読んでくださいなのう!!

— ご注意 —
1．本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2．本書の内容については、将来予告なく変更することが有ります。
3．本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4．運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5．本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等に付きましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。
※ This product version is for internal Japanese distribution only.It comes with drivers and manuals in Japanese.
This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.

【販売・サポート】 株式会社 センチュリー
■サポートセンター
TEL 04-7142-7533(月～金の祝祭日除く 10:00～17:00) FAX 04-7142-7525
http：//www.century.co.jp/ e-mail: support@century.co.jp